「忍川・酒巻導水路」川の国埼玉はつらつプロジェクト
平成３０年度まちづくりの取組み　（抜粋）

資料１

○ 各種環境保全活動 （環境改善）

・忍川環境を見守る会、忍川の自然に親しむ会等による川の美化活動、生き物調査
・地元自治会、川の国応援団による地域清掃活動　等

○『行田ふれあいポタリング＆ウォーキング2019』（水辺空間の利活用）

3月23日開催予定

○ 観光で婚活ポタリング、行田観光ポタリング事業（水辺空間の利活用）

○ とうろう流し納涼大会（水辺空間の利活用）

○ 行田創生RPG開発事業（市内回遊性の向上）

行田市を舞台としたスマートフォン用ゲームアプリを配信し、GPS機能を活用した市内スポット（小埼沼、翔栄橋、弁天門樋など）とのリンクなど、ゲームを通じた回遊性の向上に取り組んでいます。
２月からオリジナルグッズプレゼントキャンペーンを実施し、さらなる活用に努めています。

○ 観光レンタサイクル事業（市内回遊性の向上）

・自転車利用による市内回遊の促進
行田市観光案内所及び行田市バスターミナル観光案内所にて事前予約が可能。
・行田サイクルサポーターズ事業
市内の自転車販売店・コンビニ等で構成。
（35店舗加盟） 観光案内図の配布やトイレの提供などを実施。

① 旧忍町信用組合店舗の移築・改築 （賑わいの創出）

大正11年建築で、日本遺産の構成資産の一つでもある「旧忍町信用組合店舗」の移築・改築を行いました。
昨年9月にカフェとしてオープンし、市民や観光客の皆様の憩いの場・行田の魅力発信の場として活用されています。

② 歴史的街路整備事業 （賑わいの創出）

行田市駅周辺の歴史的建造物が集積したエリアにおいて、石畳風の舗装を施す等、行田ならではの地域資源を活かした街路整備が完了しました。

③ せせらぎ歩行空間整備事業 （賑わいの創出）

歴史と文化の薫りが漂う歩きたくなるまち並みを創出し、快適性や回遊性の向上を図るため、浮き城の径～バスターミナル駐車場にかけて、水に親しむことのできるせせらぎ歩行空間を整備しました。

④ ふるさとづくり事業 （賑わいの創出）

行田ならではの貴重な歴史的建築物の活用やまち並みの保全を図り、賑わいの創出に取り組んでいます。
今年度は、個人宅の板塀改修工事を事業認定し、行田らしさを感じることのできる景観が新たに生まれました。

ポタリングルート
親水護岸整備箇所
川のまるごと再生プロジェクト整備箇所
観光レンタサイクル貸出場所